

題 目 ワシンエコMフロア WT

---

仕 様 書

---

和信化学工業株式会社

---

木工塗料事業部

---

平成 年 月 日

---

# ワシンエコMフロアWT

(環境対応 湿気硬化型ポリウレタン塗料)

本品は、低温環境でもフロア塗装が効率よく出来るように開発された1液湿気硬化型ポリウレタン塗料で、巾木、階段、床等、住宅内装木部、スポーツフロアへの塗装に最適です。厳しい条件の寒冷地での施工が容易になったばかりか、夏場の施工では1日2工程も可能となり(条件によります)、工期の短縮の点でも大きなメリットとなっております。

## § 特 長

- ・環境対応型でトルエン、キシレン、ホルムアルデヒドを一切使用していません。
- ・1液型で作業が簡単です。
- ・柔軟性に優れ、適度にすべりにくい塗膜を作ります。
- ・耐摩耗性が良く、激しい運動にもよく耐え、長期に渡り床材を保護します。
- ・耐薬品性、耐水性等優れた塗膜性能をもっています。
- ・木質床材のもつ本来の美しさを引き出し、かつその美しさを長期に渡って保つことができます。

## § ホルムアルデヒド放散等級 F (日本塗料工業会登録 W01240)

F は建築基準法における屋内に面積の制限なく使用できる建築材料を示す規格です。

## § 塗料性状

粘 度 ; 40秒 ± 10秒 (フォードカップ 4 / 25 )  
不揮発分 ; 42% (計算値)

## § 使用方法

本品は1液型ですので、適量のウレタンシンナーで希釈するだけでご使用できます。尚、湿気硬化型塗料ですので、空気中の湿気と敏感に反応してゲル化を起す場合があります。使用後の缶の密封は必ず行ってください。

### 【調 合 比】

ワシンエコMフロアWT	100
エコタイプウレタンシンナー	0 ~ 20

### 【乾 燥 性】 (5mil ドクターブレード 20 / 50%)

指触乾燥 ;	40分
指圧乾燥 ;	2時間

## § 塗膜性能

項目	試験結果	条件	
耐酸性		5%酢酸水	スポットテスト 24時間
耐アルカリ性		5%炭酸ナトリウム水	スポットテスト 24時間
耐水性		水道水	スポットテスト 24時間
耐アルコール性		60%イタノール水	スポットテスト 24時間
耐溶剤性		塗料用うすめ液	スポットテスト 24時間
		キシレン	スポットテスト 24時間
耐インキ性		黒、赤インキ	スポットテスト 24時間
耐マジック性		24時間後	ベンジン拭き取り
耐クレヨン性		24時間後	ベンジン拭き取り
耐湿熱性		300cc沸騰水入りビーカー	1時間放置
鉛筆硬度	H	ガラス板 5ミル 20	1週間養生

## § 木質床塗装工程（例）

	使用塗料	塗布量 (g/m <sup>2</sup> )	乾燥条件
素地調整	フロアサンダー及びポリッシャーによる、均一で平滑な木肌を得る為の研磨作業と掃除機による除塵		
下塗り	ワシンエコMフロアWT 100 エコタイプウルタツナー 10~20	80~100	3~5時間(20)
研磨及び除塵	木のケバ立ちを取り除く為のポリッシャーによる、入念な研磨作業。研磨粉は掃除機で完全に取り除く。		
中塗り	ワシンエコMフロアWT 100 エコタイプウルタツナー 10~15	80~100	3~5時間(20)
研磨及び除塵	ポリッシャーによる、入念な研磨作業。研磨粉は掃除機で完全に取り除く。		
上塗り	ワシンエコMフロアWT 100 エコタイプウルタツナー 10	80~100	一夜乾燥
養生			5~7日間

条件によって塗布量や乾燥時間は変わりますので目安として下さい。  
 シンナー希釈量は目安ですので、用途に応じて変更してください。  
 ただし、希釈しすぎると塗膜の肉持ちが落ちますのでご注意下さい。

## § 注意事項

- 1 . 本品は空気中の湿気と敏感に反応してゲル化を起こす場合があります。  
従って1度開缶後は、できるだけ塗料を使い切るようにしてください。  
もし、使い残りがあった場合は、小さな缶等に移し替え、空気との接触を極力避けて下さい。  
(元の缶に戻すと 缶の中でゲル化が起きやすいのでやめてください。)
- 2 . 塗料の希釈は必ずウレタンシンナーをご使用下さい。  
(ポリウレックスエコ 9350 シンナー等)
- 3 . 漂白の後処理が不十分な素材への塗装は、塗膜が変色しますのでご注意下さい。
- 4 . 研磨工程後の研磨粉除去は丁寧に行い、すみやかに塗装工程に移ってください。
- 5 . 油変性1液型ウレタン塗料との組み合わせ工程はできませんのでご注意下さい。
- 6 . 1回での極端な厚塗りは、発泡やブラッシングの原因となる事がありますので  
ご注意下さい。
- 7 . 作業中や、養生の際は換気を良くして下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート ( S D S ) をご参照下さい。